

学番	57	新潟県立八海高等学校
----	----	------------

令和7年度

学校自己評価表（報告）

学校運営実施報告	
重点目標	学校関係者評価を踏まえた次年度の主な課題と改善策
基礎学力の 向上	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣の確立、主体的に学習する時間の確保 ・学習意欲や興味・関心を高めるための授業改善 ・学習面で様々な困り感を持つ生徒に対する個別指導等 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任との面談や授業での様子から、当該生徒にとって適切な支援方法等を共有し、共通理解のもと課題に取り組む。 ・個別最適な学びの実現に向けて、授業の工夫を行う。 ・ICTの恒常的活用により、生徒の興味・関心を引き出す。
進路希望の への挑戦	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学当初からの定期的かつ継続的な進路意識の啓発 ・進路情報の提供や、生徒が主体的に考える進路学習 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路ガイダンスを充実させ、地元企業や地域との連携を深める。 ・「進路通信」「進路のしるべ」等の発刊を増やす。 ・基礎学力診断テストとその事後指導を含め、生徒の実態に応じた指導を行う。
生徒指導の 充実	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の定着とマナーの向上 ・スマートフォンの使用マナーの向上 ・SNS使用に対する危機管理能力の育成 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内で教員が模範を示し、挨拶を励行する。 ・教職員の共通理解をふまえて、校内でのスマートフォン使用について指導する。 ・スマートフォン使用時の注意事項について、保護者を対象に外部講師による講話を行う。 ・SNSの利便性と危険について、外部講師等による指導を行い、生徒が自ら危うさに気づき、回避できるようにする。

<p>総合的な探究の時間</p>	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が主体的に学ぶことができる環境整備 ・地域と連携した探究活動の在り方の検討 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の生き方や将来に関連する課題やテーマを設定する。 ・現状の把握をふまえて、地域とともに作り上げる活動を計画する。 ・地元企業等に働きかけ、生徒が地域とつながることのできる状況を作る。
<p>基礎体力と運動能力の向上</p>	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己の心身の健康を積極的に管理する生徒の育成 ・基礎体力や運動能力の向上 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導や体育の授業の充実を図る。 ・睡眠時間の重要性を周知し、規則正しい生活習慣の実現を促す。 ・専門種目の充実を図り、個人種目の全国大会入賞を目指す。
<p>働き方改革</p>	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導、保護者・生徒対応等による勤務超過 ・業務の集中による教員の負担 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数顧問による部活動指導の分担を促進し、外部機関や人材との連携を図る。 ・業務内容を精査するとともに、業務分担を促進する。 ・ICTを活用してペーパーレス化を進め、業務量の削減を進める。